## アルゴリズムとデータ構造 問題 3 のプログラム実装の考え方 学籍番号 21115 氏名 土肥 海斗 提出日 2024 年 7 月 1 7 日

## 考え方

(1) 教科書の考え方に基づいて探索二分木を作成した. 構造体にポインタをもたせ実装している.

## 工夫した点

(1) 探索木を消去しメモリを開放する時 NULL を代入しているがそれを関数内ではなく main の中に実装したこと.

## 注意点

(1) 探索木を消去しメモリを開放したあと NULL を代入する場所を関数内にすると root が NULL にならないこと.